

非破壊検査システム

型式：マルチテクノロジー探傷器 OmniScan MX

蛍光 X 線分析計 VANTA (オリンパス株式会社)

- 超音波探傷モジュール仕様：
 - UT 用×2 / オリンパス PA 用×1
 - <同時制御振動素子数>32 素子
 - <素子数>128 素子
 - <拡張機能>TOFD スキャナ
- 過流探傷モジュール仕様：
 - ECT 用×1 / オリンパス ECA 用×1
 - ／4ch ユニバーサル (Fischer19) ×1
 - <マルチアレイ Ch 数>32
 - <拡張機能>ボンドテスタ
- 蛍光 X 線分析装置：4W X 線管、Rh ターゲット



機器の概要：

当該システムは金属、セラミック、プラスチック (FRP 含む) などの材料からなる部品中の欠陥を、音波または電磁波を利用して非破壊で観察・測定するための装置で、マルチアレイプローブのほか TOFD およびボンドテストの拡張機能を有する。あわせて、素材の音響特性や電磁気特性の把握を目的として蛍光 X 線によって材料を判定することにより、検出対象となる欠陥の位置や寸法の計測の精度向上を図るシステムとなっている。

機器の用途：

- ・機械部品等のき裂や内部空孔、剥離、異物、減肉などの欠陥の検出
- ・製品の品質検査、稼働中装置の健全性評価

担当部：ものづくり室

導入年度：平成30年度



公益財団法人 JKA 補助事業

この物件は競輪の補助を受けて取得しました。